

決算説明資料

2023年度決算概況

2024年5月15日



(注意事項)

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

I.2023年度決算

23年度連結業績概要（対前年度）	4
セグメント別売上収益	5
セグメント別コア営業損益	6
コア営業損益分析（セグメント別）	7
連結財政状態計算書	12
連結キャッシュ・フロー	13

II.2024年度予想

2024年度 事業環境見通し	15
24年度業績予想概要（対23年度）	16
セグメント別売上収益予想	17
セグメント別コア営業損益予想	18
連結キャッシュ・フロー予想	19

(参考資料)

セグメント別売上収益（四半期推移）	21
セグメント別コア営業損益（四半期推移）	22
売上収益分析（23年度セグメント別）	23
売上収益・コア営業損益（24年度予想）分析 （セグメント別）	26
設備投資／減価償却費／研究費／期末人員	31
セグメント別（23年度実績）	32
セグメント別（24年度予想）	33
主要グループ会社業績動向	34
地域別農薬売上収益	35
海外売上収益	36
売上収益・各段階損益（年度推移）	37
有利子負債・D/Eレシオ（年度推移）	38
株主還元（年度推移）	39

I. 2023年度決算

23年度連結業績概要（対前年度）

(単位:億円)

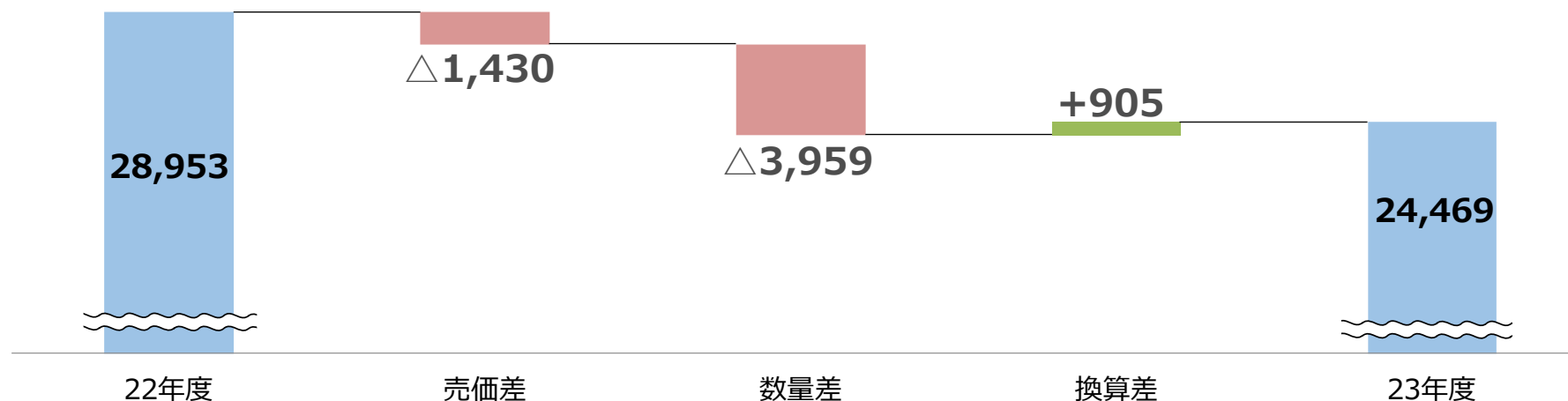
	22年度	23年度	増減	増減率
売上収益	28,953	24,469	△4,484	△15.5%
コア営業利益（△は損失）	928	△1,490	△2,418	-
（うち持分法による投資損益）	(△68)	(△526)	(△458)	-
非経常項目	△1,237	△3,398	△2,160	-
（うち減損損失）	(△1,094)	(△2,694)	(△1,600)	-
（うち事業構造改善費用）	(△220)	(△484)	(△264)	-
（その他）	(77)	(△220)	(△297)	-
営業利益（△は損失）	△310	△4,888	△4,578	-
金融損益	312	260	△52	-
（うち為替差損益※デリバティブ損益含む）	(358)	(325)	(△33)	-
税引前利益（△は損失）	2	△4,628	△4,630	-
法人所得税費用	△471	△27	444	-
当期利益（△は損失）	△469	△4,654	△4,186	-
非支配持分損益	539	1,536	998	-
親会社の所有者に帰属する当期利益（△は損失）	70	△3,118	△3,188	-
ROE	0.6%	△29.2%		
平均為替レート（円/USD）	135.50	144.59		
ナフサ価格（円/KL）	76,600	69,100		
海外売上比率	67.9%	68.0%		

セグメント別売上収益

単位:億円

	22年度	23年度	増減	増減率	売価差	数量差	邦貨換算差
エッセンシャルケミカルズ	8,529	7,740	△789	△9.3%	△665	△411	287
エネルギー・機能材料	3,425	3,003	△422	△12.3%	△95	△373	46
情報電子化学	4,312	4,142	△171	△4.0%	△130	△201	160
健康・農業関連事業	5,984	5,460	△524	△8.8%	△500	△325	301
医薬品	5,849	3,427	△2,421	△41.4%	△40	△2,492	111
その他	854	698	△156	△18.3%	0	△156	0
合計	28,953	24,469	△4,484	△15.5%	△1,430	△3,959	905

増減分析 (全社計)

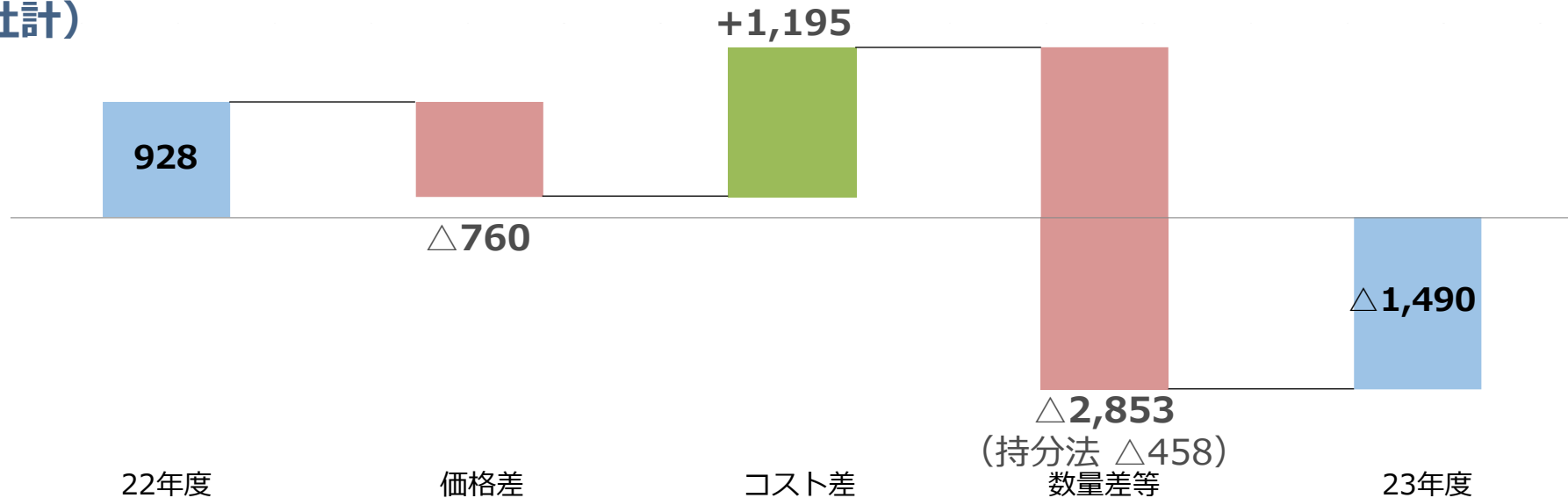


セグメント別コア営業損益

単位:億円

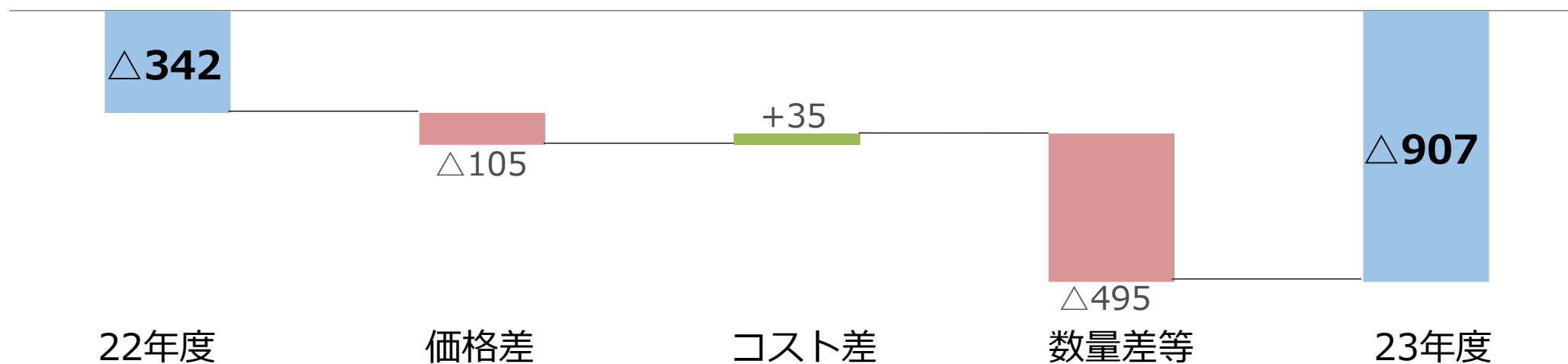
	22年度	23年度	増減	価格差	コスト差	数量差等
エッセンシャルケミカルズ	△342	△907	△565	△105	35	△495
エネルギー・機能材料	152	78	△74	△5	15	△84
情報電子化学	476	440	△36	△130	75	19
健康・農業関連事業	573	309	△264	△480	70	146
医薬品	162	△1,330	△1,492	△40	1,000	△2,452
その他 全社費用等	△93	△80	13	0	0	13
合計	928	△1,490	△2,418	△760	1,195	△2,853

増減分析 (全社計)



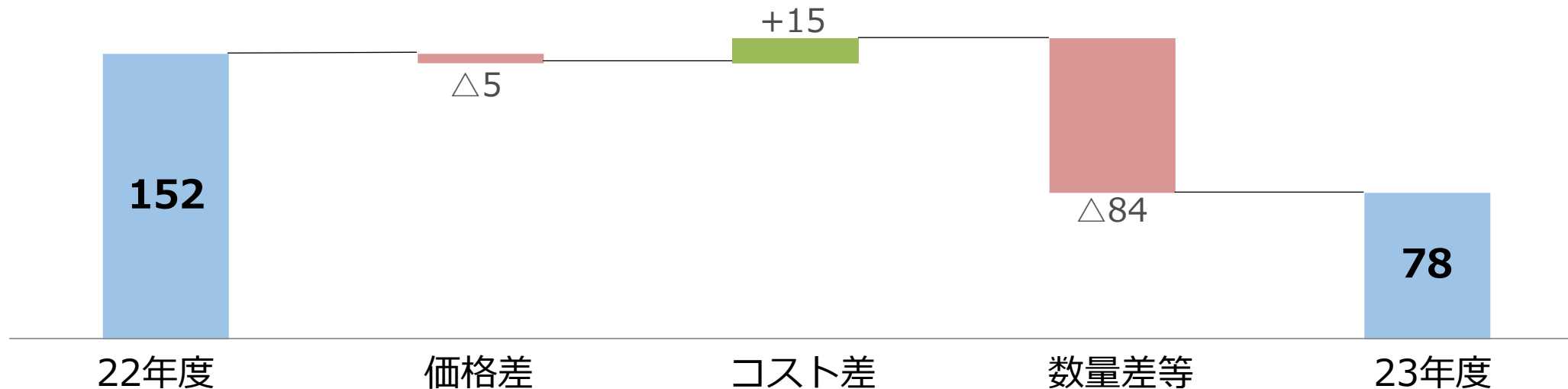
(持分法 △458)

23年度コア営業損益 $\Delta 907$ 億円 (前年度比 $\Delta 565$ 億円)



価格差	主に合成樹脂等 海外における製品市況の下落に伴い、交易条件が悪化
数量差等	主にペトロ・ラービグ社の持分法損益悪化

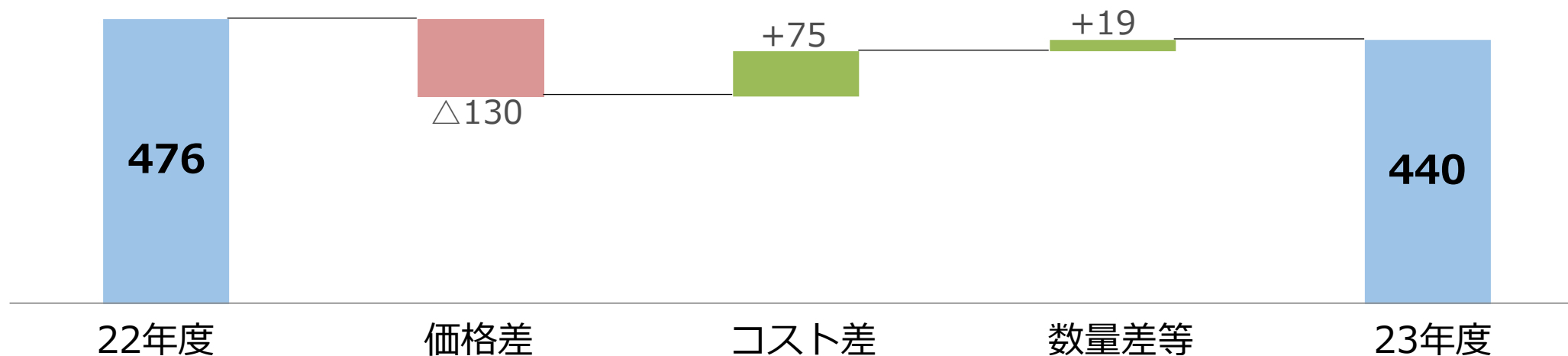
23年度コア営業損益 78億円 (前年度比△74億円)



数量差等

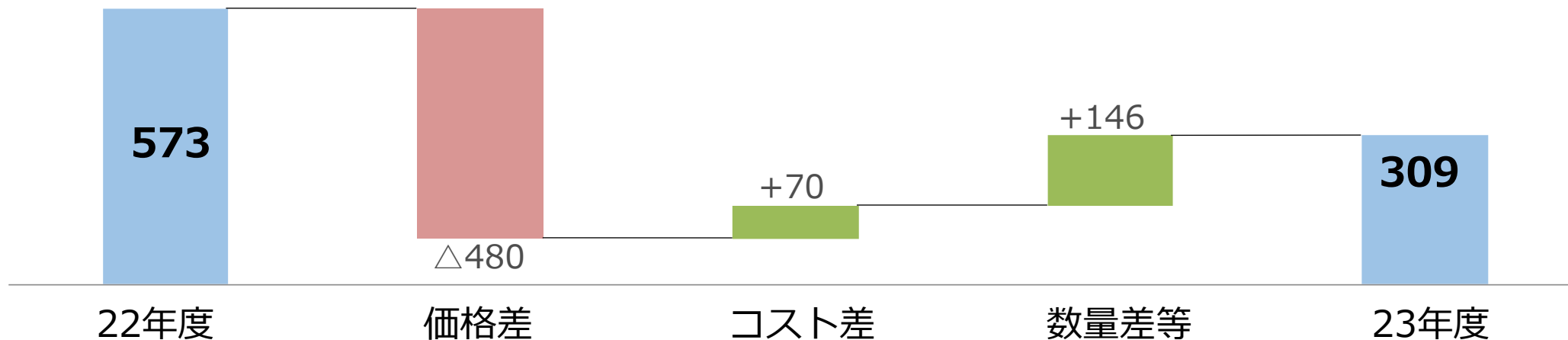
自動車用途のレゾルシン・セパレータ等やディスプレイ用途のアルミナ製品で出荷が減少

23年度コア営業損益 440億円 (前年度比△36億円)



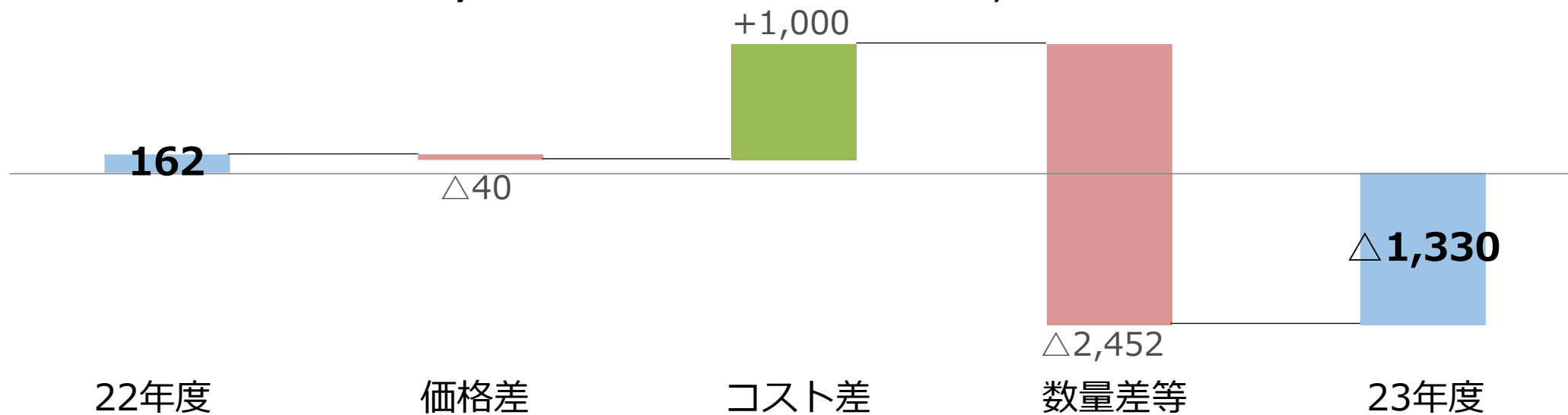
価格差	ディスプレイ	偏光フィルム売価下落
コスト差	ディスプレイ	安価原料、収率改善、償却費負担の軽減等
数量差等	ディスプレイ	偏光フィルム、タッチセンサー等出荷増加
	半導体	フォトレジストや高純度ケミカルの出荷減少

23年度コア営業損益 309億円 (前年度比△264億円)



価格差	農薬	南米ジェネリック品の売価下落
	メチオニン	市況の下落により交易条件が悪化
コスト差	メチオニン	償却費負担の軽減
数量差等	メチオニン	出荷増加

23年度コア営業損益 $\Delta 1,330$ 億円 (前年度比 $\Delta 1,492$ 億円)



価格差	日本国内における薬価改定の影響により売価が下落
コスト差	北米再編・合理化による固定費削減
数量差等	ラツォーダの独占販売期間終了に伴う出荷減等

単位:億円

	23.3月末	24.3月末	増減		23.3月末	24.3月末	増減
流動資産	17,629	16,759	△870	負債	26,763	27,705	941
現金及び現金同等物	3,058	2,174	△884	営業債務及びその他の債務	5,159	5,434	275
営業債権及びその他の債権	6,032	6,200	169	有利子負債	14,614	15,635	1,021
棚卸資産	7,445	7,096	△348	その他	6,991	6,636	△355
その他	1,094	1,288	194	資本	14,892	11,644	△3,248
非流動資産	24,026	22,589	△1,437	株主資本	9,730	6,600	△3,130
有形固定資産	8,294	7,965	△328	その他の資本の構成要素	1,982	3,058	1,076
のれん及び無形資産	6,709	5,367	△1,342	非支配持分	3,180	1,986	△1,194
その他	9,024	9,257	233				
資産合計	41,655	39,348	△2,307	負債及び資本合計	41,655	39,348	△2,307
				親会社所有者帰属持分比率	28.1%	24.5%	△3.6%
				D/Eレシオ (倍)	1.0	1.3	0.4

単位:億円

	22年度	23年度	増減
営業キャッシュ・フロー	1,116	△513	△1,629
投資キャッシュ・フロー	△194	△1,122	△928
フリー・キャッシュ・フロー	922	△1,636	△2,558
財務キャッシュ・フロー	△1,785	492	2,277
その他	278	287	9
現金及び現金同等物の増減	△585	△856	△271
現金及び現金同等物の当期末残高	3,058	2,174	△884

Ⅱ. 2024年度予想

経済情勢

- インフレ率の低下等を背景に、世界経済は底堅く安定的に推移するも、依然として低成長の見通し

主要事業環境

	前回 (2月)	23実績	24見込	24年度に向けての見通し
石化・原料市況				石化市況は底打ちも、十分な上昇は見られず低マージンは継続
自動車				引き続き、自動車生産台数は回復基調
ディスプレイ				TV：末端需要は低迷しており、厳しい競争環境が続く モバイル：OLED化の進展で関連部材は堅調
半導体				半導体需要は緩やかな回復傾向。年後半の本格的な回復に期待
農薬				海外農薬の流通在庫は解消方向
メチオニン				メチオニン市況は最悪期を脱し、上昇傾向
医薬品				徹底したコスト合理化と基幹3製品の拡販に取り組む

単位:億円

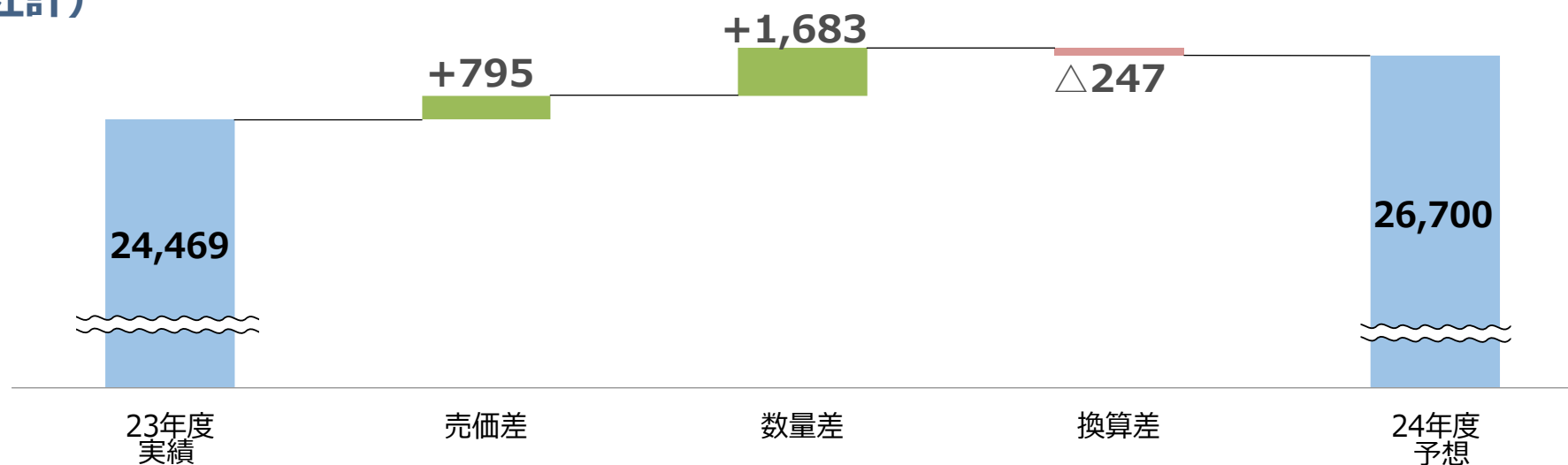
	23年度実績	24年度予想	増減	増減率
売上収益	24,469	26,700	2,231	9.1%
コア営業利益 (△は損失)	△1,490	1,000	2,490	-
(非経常項目)	(△3,398)	(△300)	(3,098)	-
営業利益 (△は損失)	△4,888	700	5,588	-
親会社の所有者に帰属する当期利益 (△は損失)	△3,118	200	3,318	-
ROE	△29.2%	2.1%		
平均為替レート (円/USD)	144.59	145.00		
ナフサ価格 (円/KL)	69,100	75,000		
配当金	中間	6円	3円	
	期末	3円	6円	
	年間	9円	9円	

セグメント別売上収益予想

単位:億円

	23年度 実績	24年度 予想	増減	増減率	売価差	数量差	邦貨換算差
エッセンシャルケミカルズ	7,740	9,000	1,260	16.3%	705	556	0
エネルギー・機能材料	3,003	2,900	△103	△3.4%	△45	△50	△7
情報電子化学	4,142	4,100	△42	△1.0%	△80	79	△41
健康・農業関連事業	5,460	6,100	640	11.7%	215	624	△199
医薬品	3,427	3,700	273	8.0%	0	273	0
その他	698	900	202	28.9%	0	202	0
合計	24,469	26,700	2,231	9.1%	795	1,683	△247

増減分析（全社計）

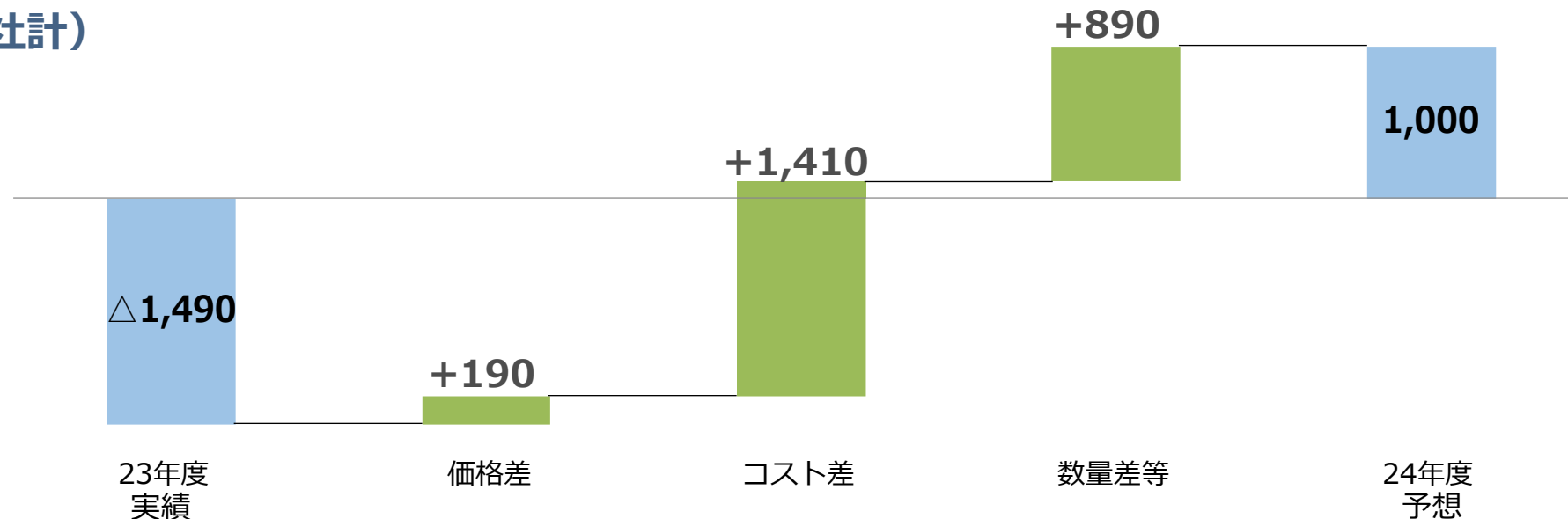


セグメント別コア営業損益予想

単位:億円

	23年度 実績	24年度 予想	増減	価格差	コスト差	数量差等
エッセンシャルケミカルズ	△907	△350	557	140	190	227
エネルギー・機能材料	78	110	32	△40	65	7
情報電子化学	440	470	30	△90	20	100
健康・農業関連事業	309	620	311	180	35	96
医薬品	△1,330	30	1,360	0	1,090	270
その他 全社費用等	△80	120	200	0	10	190
合計	△1,490	1,000	2,490	190	1,410	890

増減分析 (全社計)



単位:億円

	23年度実績	24年度予想	増減
営業キャッシュ・フロー	△513	1,600	2,113
投資キャッシュ・フロー	△1,122	1,100	2,222
フリー・キャッシュ・フロー	△1,636	2,700	4,336
財務キャッシュ・フロー	492	△ 2,700	△3,192
その他	287	0	△287
現金及び現金同等物の増減	△856	0	856
期末有利子負債残高	15,635	13,200	△2,435

(参考資料)

単位:億円

	22年度				23年度				24年度
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4Q	年間予想
エッセンシャルケミカルズ	2,386	2,287	2,082	1,774	1,924	1,979	2,064	1,773	9,000
エネルギー・機能材料	864	871	836	853	734	765	754	749	2,900
情報電子化学	1,147	1,075	1,164	926	945	1,092	1,074	1,031	4,100
健康・農業関連事業	1,526	1,413	1,453	1,592	1,027	1,385	1,258	1,790	6,100
医薬品	1,677	1,667	1,480	1,024	830	839	895	863	3,700
その他	142	230	269	213	173	176	156	194	900
合計	7,741	7,544	7,285	6,382	5,631	6,237	6,200	6,400	26,700

セグメント別コア営業損益 (四半期推移)

単位:億円

	22年度				23年度				24年度
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4Q	年間予想
エッセンシャルケミカルズ	100	133	△253	△322	△210	△234	△176	△287	△350
エネルギー・機能材料	66	68	34	△16	30	35	29	△15	110
情報電子化学	158	107	173	39	67	112	190	71	470
健康・農業関連事業	219	144	109	101	△70	△5	62	323	620
医薬品	141	111	179	△269	△333	△322	△301	△374	30
その他 全社費用等	△43	△48	23	△26	△19	△16	24	△69	120
合計	641	515	265	△494	△536	△431	△172	△352	1,000

エッセンシャルケミカルズセグメント



7,740億円 (前年度比△789億円)

売価差

△665億円 □ 市況下落

数量差

△411億円 □ 需要低迷による出荷減 (MMA、海外樹脂等)

換算差

+287億円

エネルギー・機能材料セグメント



3,003億円 (前年度比△422億円)

売価差

△95億円 □ 市況下落等

数量差

△373億円 □ 自動車用途等出荷減
(合成ゴム・電池部材・レゾルシン等)

換算差

+46億円

情報電子化学セグメント



4,142億円 (前年度比△171億円)

売価差

△130億円

□ 偏光フィルム売価下落

数量差

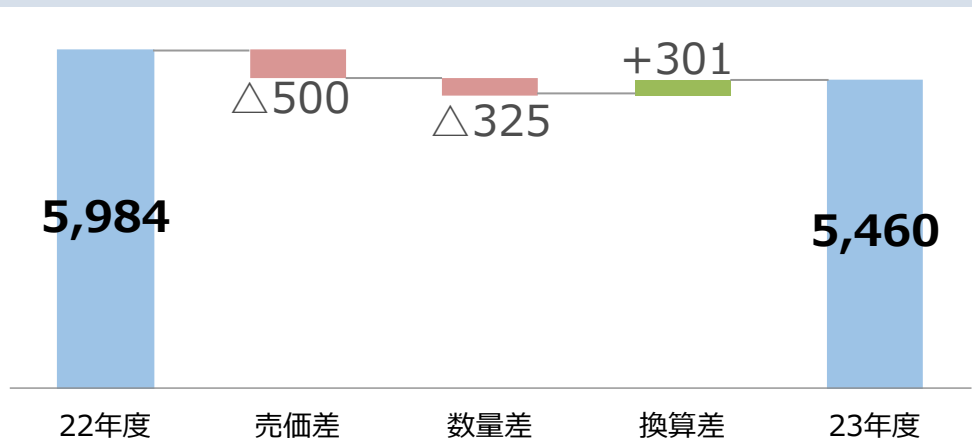
△201億円

□ 半導体プロセス材料出荷減少

換算差

+160億円

健康・農業関連事業セグメント



5,460億円 (前年度比△524億円)

売価差

△500億円

□ 南米農薬(ジェネリック品)売価下落

□ メチオニン市況下落

数量差

△325億円

□ 南米等における農薬出荷減少

換算差

+301億円

医薬品セグメント



3,427億円 (前年度比△2,421億円)

売価差

△40億円

□ 国内薬価改定

数量差

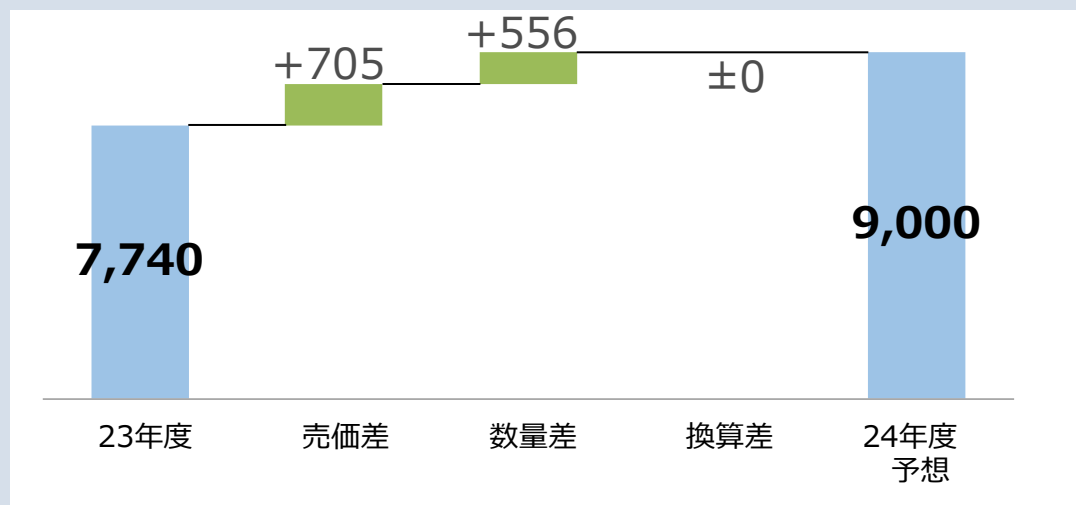
△2,492億円

□ ラツォーダ独占販売期間終了等

換算差

+111億円

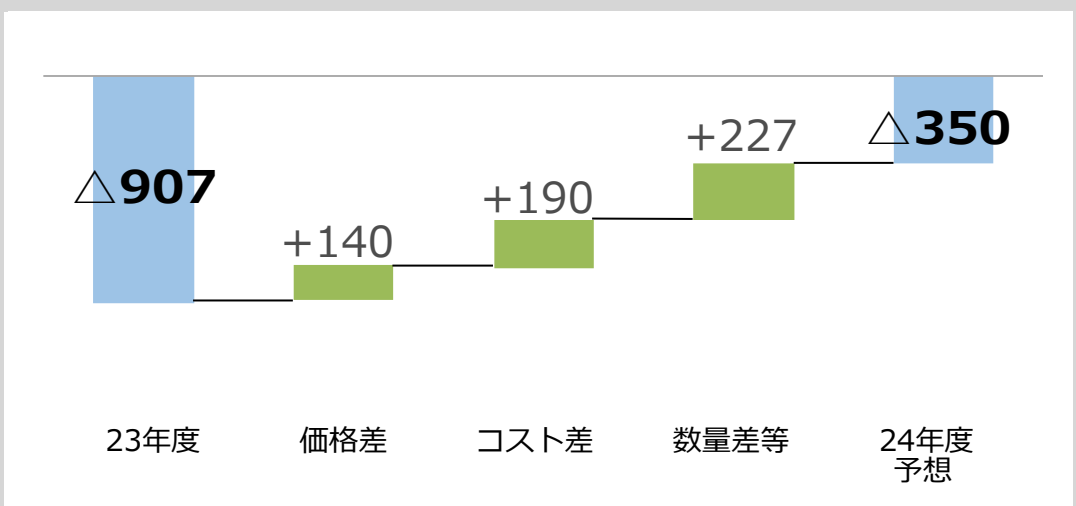
売上収益増減



9,000億円 (前年度比 +1,260億円)

- 売価差 +705億円 □ 市況上昇
- 数量差 +556億円 □ 需要回復
- 換算差 ±0億円

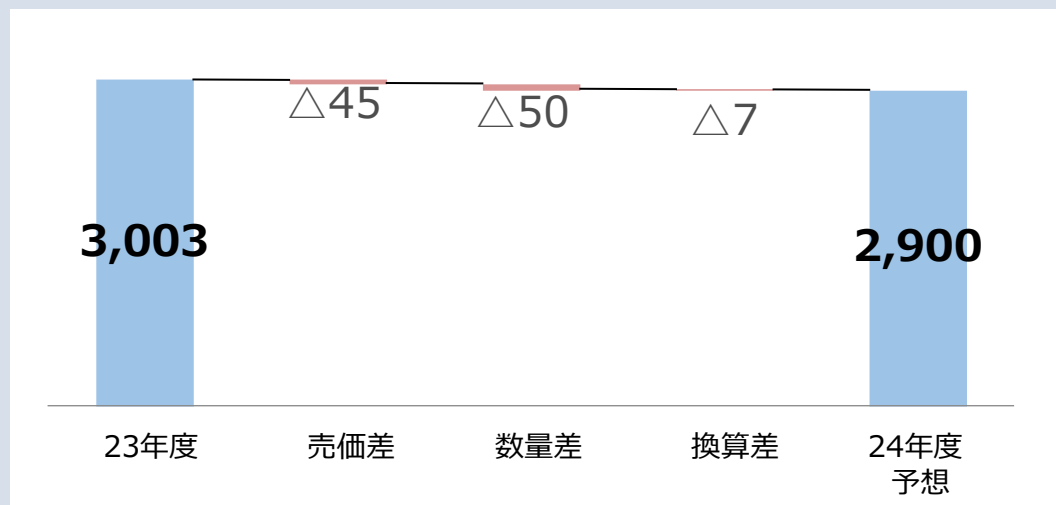
コア営業損益増減



△350億円 (前年度比 +557億円)

- 価格差 +140億円 □ 市況回復・用役価格下落により交易条件改善
- コスト差 +190億円 □ 償却費減少、固定費合理化進展
- 数量差等 +227億円 □ 需要回復、拡販

売上収益増減



2,900億円 (前年度比 △103億円)

売価差

△45億円

□ 売価下落

数量差

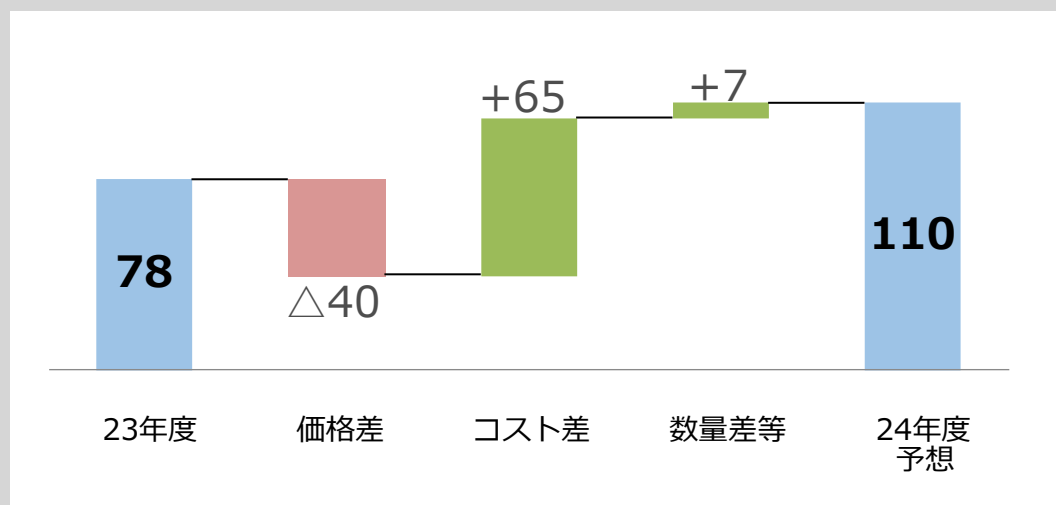
△50億円

□ 一部製品の商流変更・販売終了影響

換算差

△7億円

コア営業損益増減



110億円 (前年度比 +32億円)

価格差

△40億円

□ 売価下落、用役価格上昇に伴う交易条件悪化

コスト差

+65億円

□ 償却費減少、固定費合理化進展

数量差等

+7億円

売上収益増減



4,100億円 (前年度比 △42億円)

売価差

△80億円

- ディスプレイ関連材料売価下落

数量差

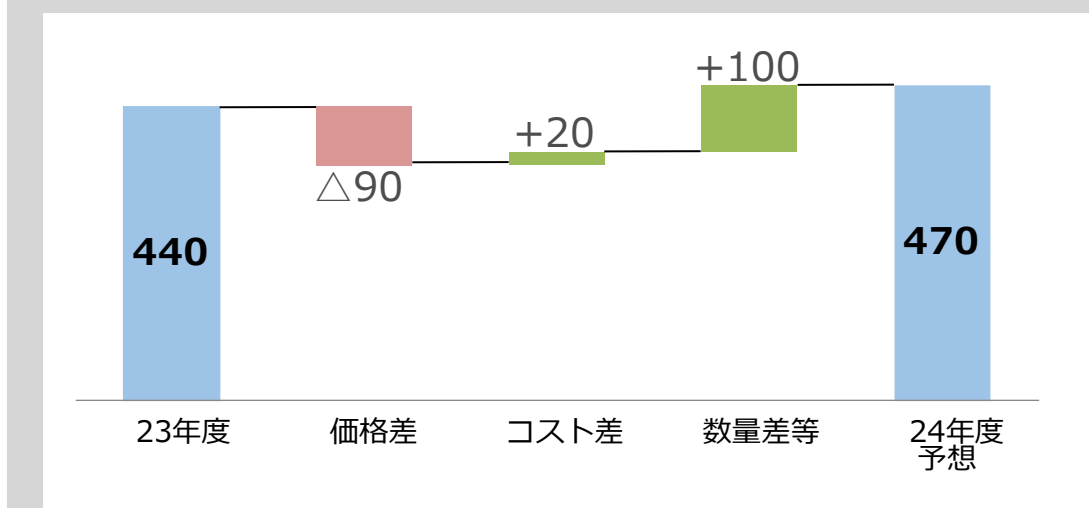
+79億円

- ディスプレイ関連材料出荷増加
- 半導体プロセス材料出荷増加

換算差

△41億円

コア営業損益増減



470億円 (前年度比 +30億円)

価格差

△90億円

- ディスプレイ関連材料売価下落

コスト差

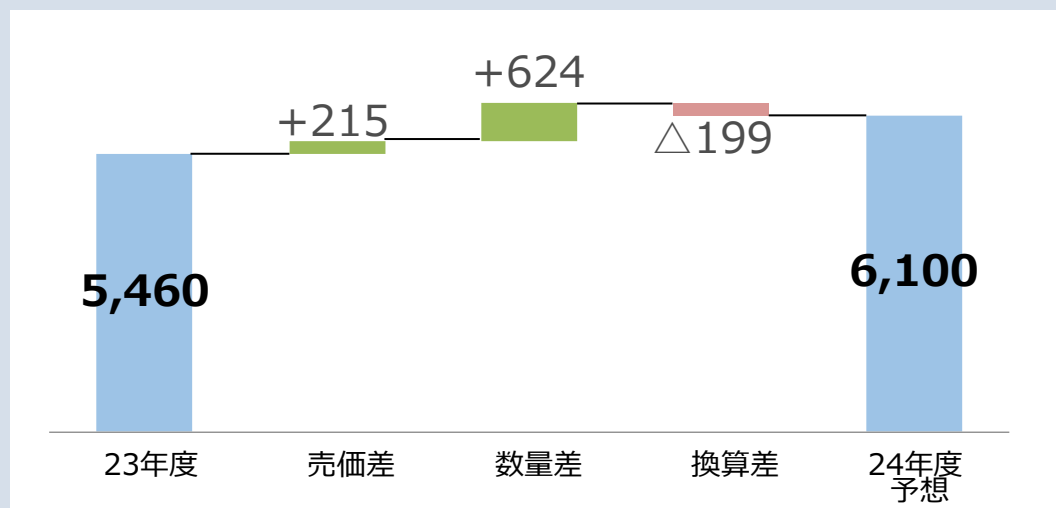
+20億円

数量差等

+100億円

- 半導体プロセス材料出荷増加
- ディスプレイ関連材料出荷増加

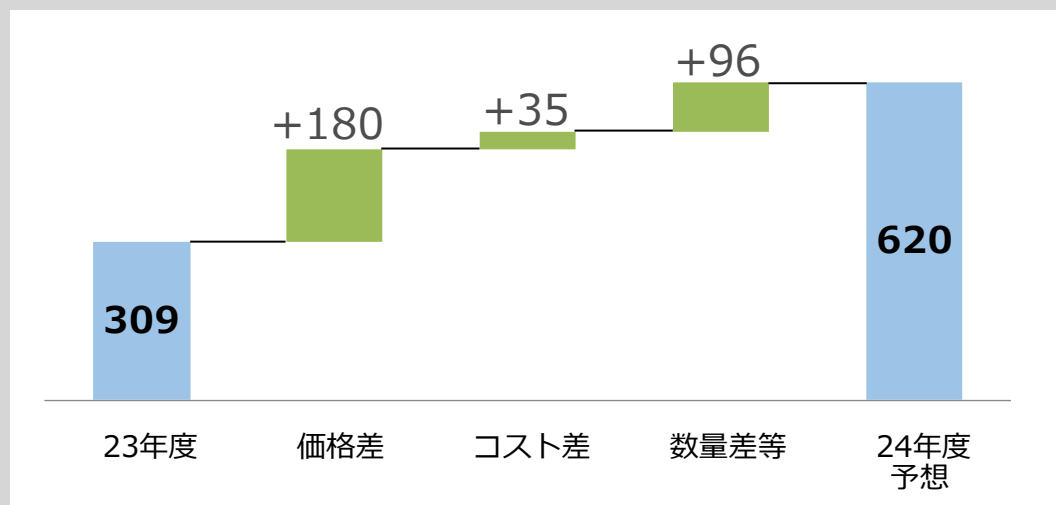
売上収益増減



6,100億円 (前年度比 +640億円)

- 売価差 +215億円**
 - 南米ジェネリック品売価上昇
 - メチオニン市況上昇
- 数量差 +624億円**
 - 南米・北米等での農薬出荷増加
- 換算差 △199億円**

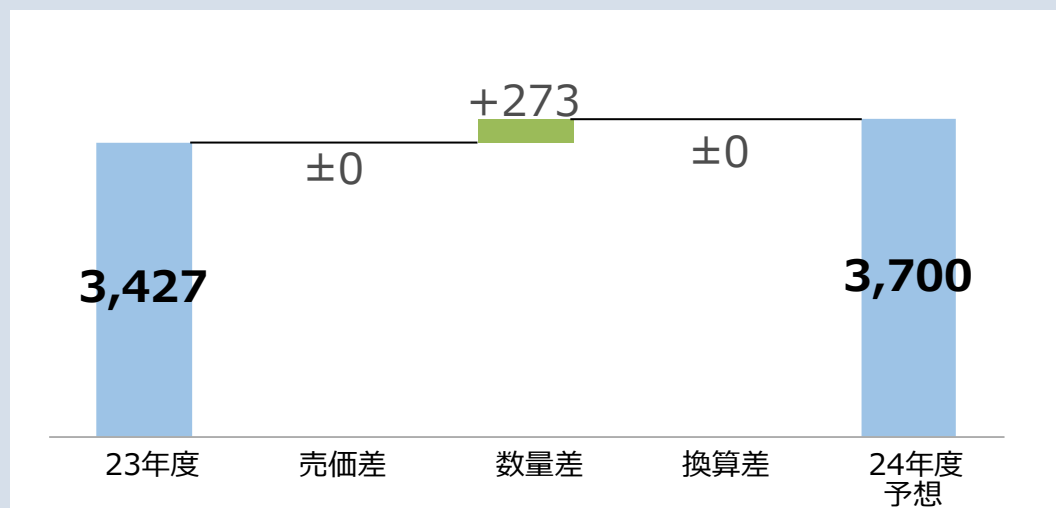
コア営業利益増減



620億円 (前年度比 +311億円)

- 価格差 +180億円**
 - 南米ジェネリック品交易条件改善
 - メチオニン交易条件改善
- コスト差 +35億円**
- 数量差等 +96億円**
 - 南米・北米等での農薬出荷増加

売上収益増減



3,700億円 (前年度比 +273億円)

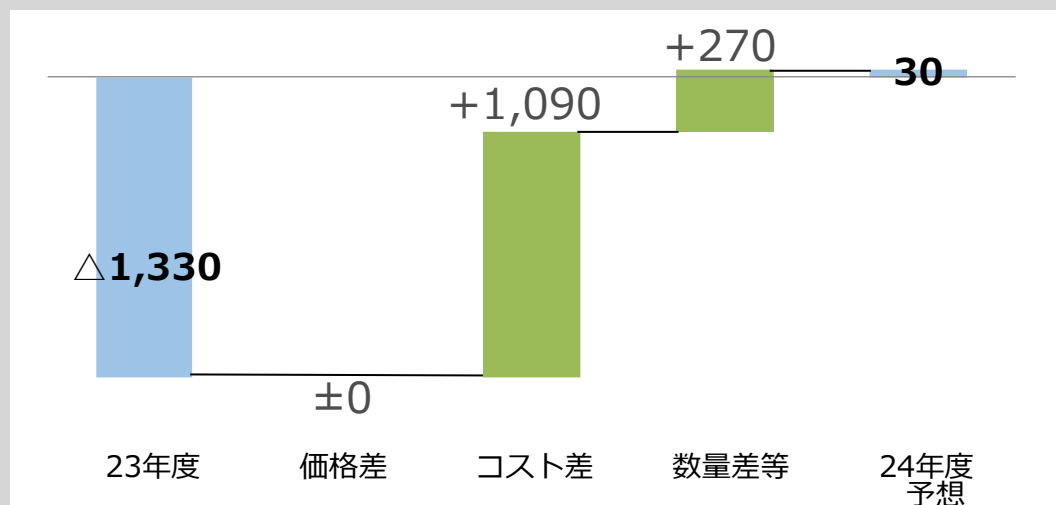
売価差
±0億円

数量差
+273億円

□ 基幹3製品(オルゴビクス・マイフェンブリー・ジエムテサ)拡販

換算差
±0億円

コア営業損益増減



30億円 (前年度比 +1,360億円)

価格差
±0億円

コスト差
+1,090億円

□ 再編・合理化による固定費削減

数量差等
+270億円

□ 基幹3製品拡販

単位:億円

	22年度	23年度	増減	24年度予想
設備投資	1,411	1,584	173	1,580
減価償却費	1,680	1,575	△104	1,520
研究費	1,956	1,840	△116	1,540
期末人員 (人)	33,572	32,161	△1,411	31,000

セグメント別 設備投資/減価償却費/研究費

単位:億円

	設備投資		減価償却		研究費	
	22年度	23年度	22年度	23年度	22年度	23年度
エッセンシャルケミカルズ	302	269	301	304	74	70
エネルギー・機能材料	266	238	193	196	88	90
情報電子化学	328	429	266	228	199	236
健康・農業関連事業	243	310	287	249	313	332
医薬品	141	209	440	404	1,096	942
その他 全社費用等	130	129	193	194	187	170
合計	1,411	1,584	1,680	1,575	1,956	1,840

セグメント別 設備投資/減価償却費/研究費（24年度予想）

単位:億円

	設備投資		減価償却		研究費	
	23年度実績	24年度予想	23年度実績	24年度予想	23年度実績	24年度予想
エッセンシャルケミカルズ	269	260	304	340	70	100
エネルギー・機能材料	238	205	196	190	90	95
情報電子化学	429	525	228	260	236	255
健康・農業関連事業	310	360	249	235	332	375
医薬品	209	130	404	310	942	525
その他 全社費用等	129	100	194	185	170	190
合計	1,584	1,580	1,575	1,520	1,840	1,540

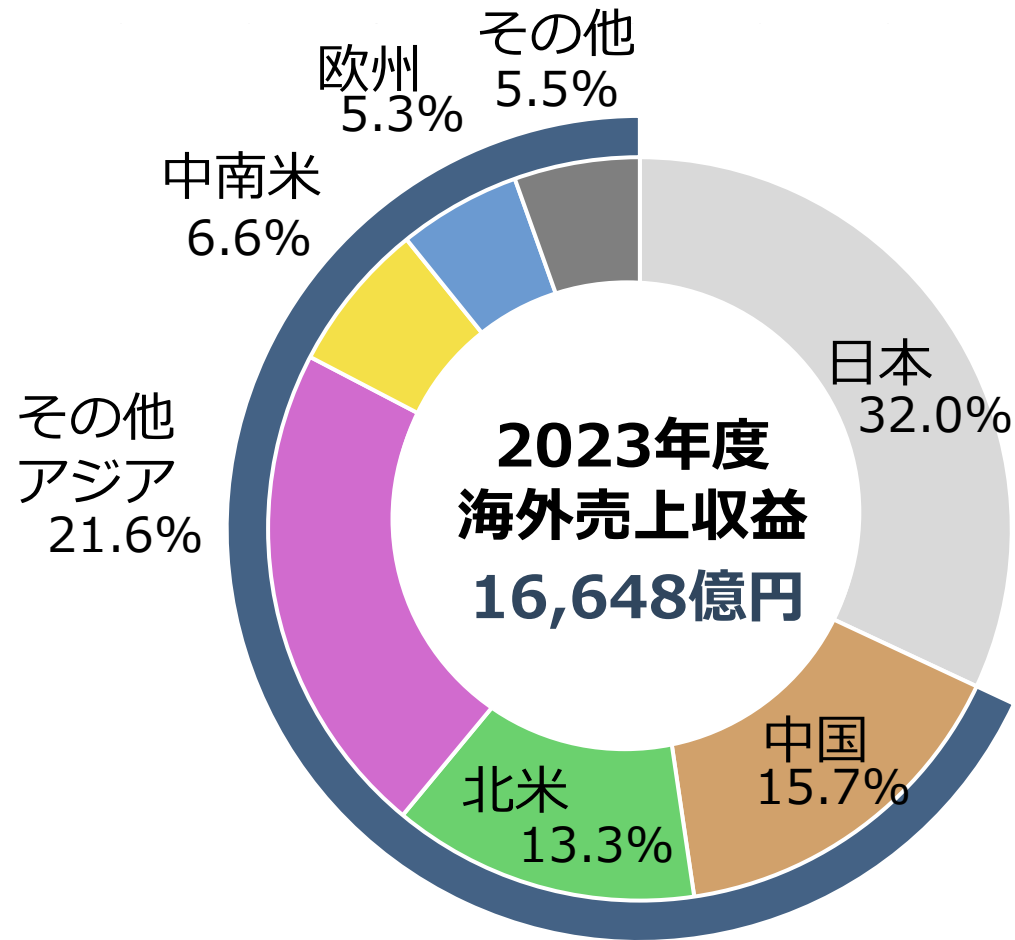
外貨ベース

会社名	売上収益		利益動向
	22年度	23年度	
ザ・ポリオレフィン・カンパニー (シンガポール) (百万USD)	1,082	823	↘ 交易条件悪化
PCS (※) (百万USD)	2,550	2,151	↗ 交易条件改善
ラービグ・リファイニング・アンド・ ペトロケミカル・カンパニー (百万SAR)	55,952	44,604	↘ 石油精製マージンの悪化 石油化学品交易条件悪化
東友ファインケム (億KRW)	20,774	19,585	↗ 製品構成差による増益
スミトモ・ケミカル・ブラジル・ インダストリア・キミカ (百万BRL)	6,263	3,922	↘ 交易条件悪化
ベーラント・ノースアメリカ (連結ベース) (百万USD)	875	935	↗ 出荷数量増加等

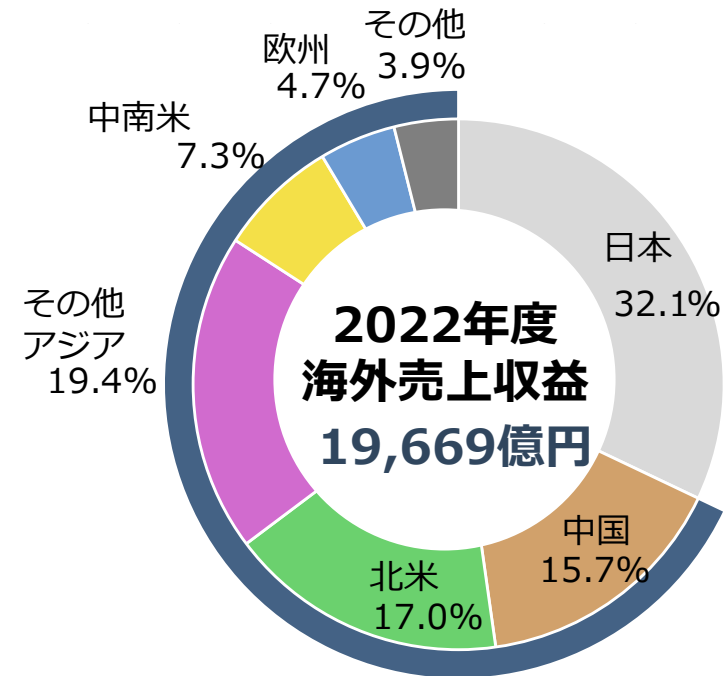
(※) 旧ペトロケミカル・コーポレーション・オブ・シンガポール。2023年10月1日付でPCSへ社名変更。

単位:億円

	22年度	23年度	増減	主な差異要因
日本	822	764	△ 58	肥料の流通在庫過多による出荷数量減少
北米	807	938	131	邦貨換算差、出荷数量増加
中南米	1,857	1,344	△ 513	流通在庫の高止まりや ブラジルでの天候不順による出荷数量減少
アジア (インド含む)	647	596	△ 51	インドでのジェネリック品参入や 天候不順による出荷数量減少
欧州その他	313	317	4	
合計	4,446	3,959	△ 487	



海外売上比率 **68.0%**



海外売上比率 **67.9%**

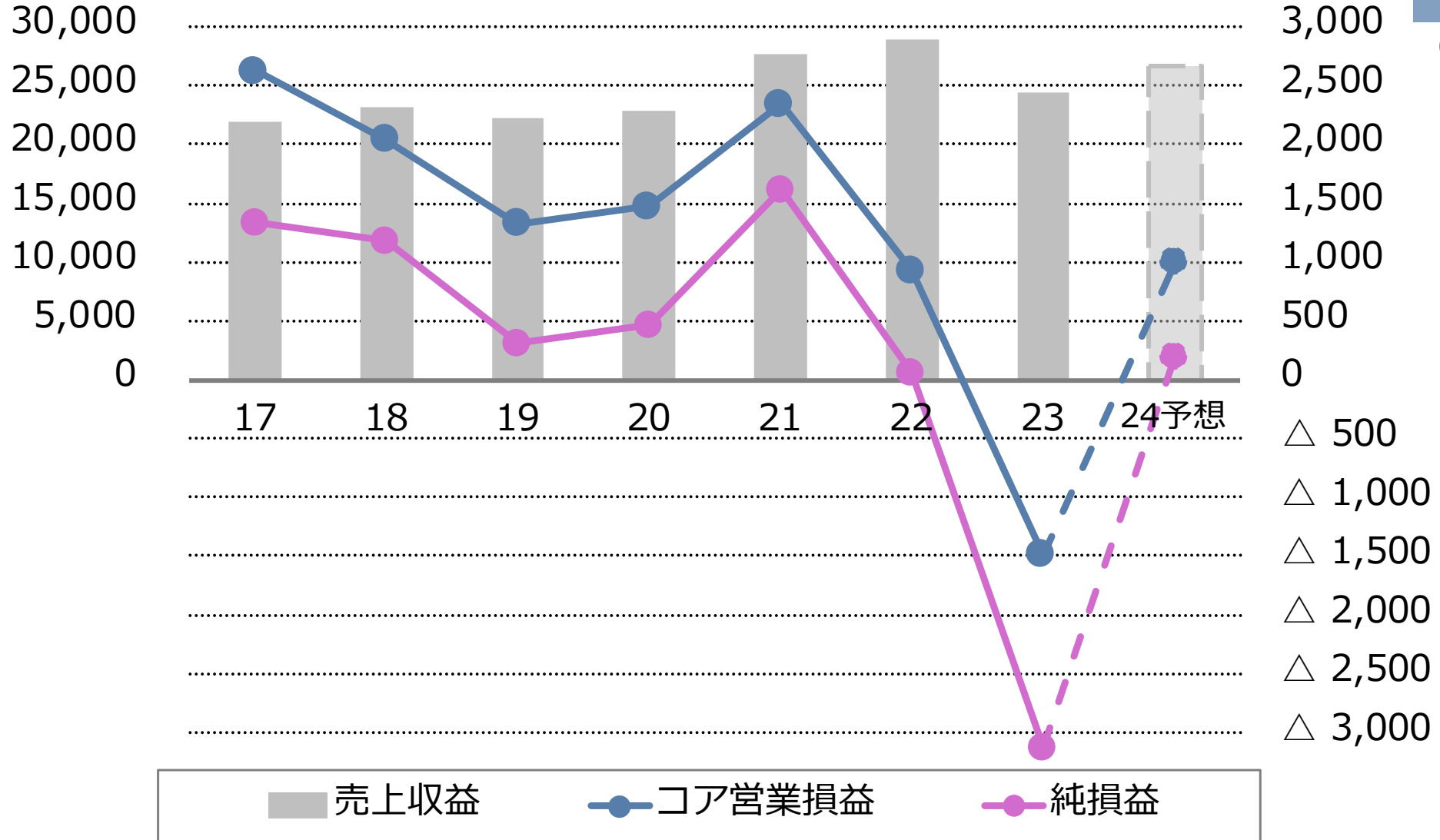
売上収益・各段階損益（年度推移）

売上収益

(億円)

損益

(億円)

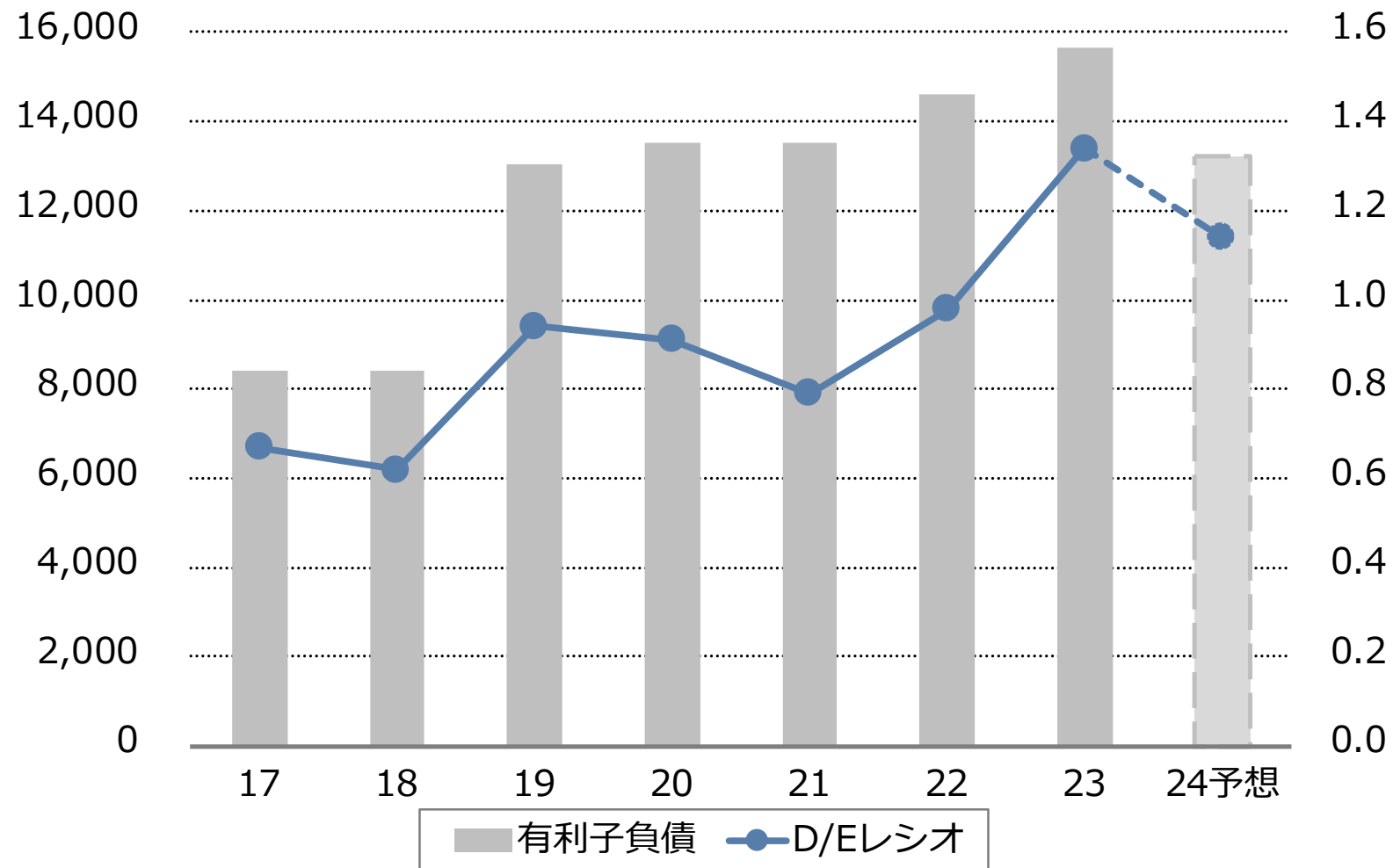


有利子負債残高

(億円)

D/Eレシオ

(倍)

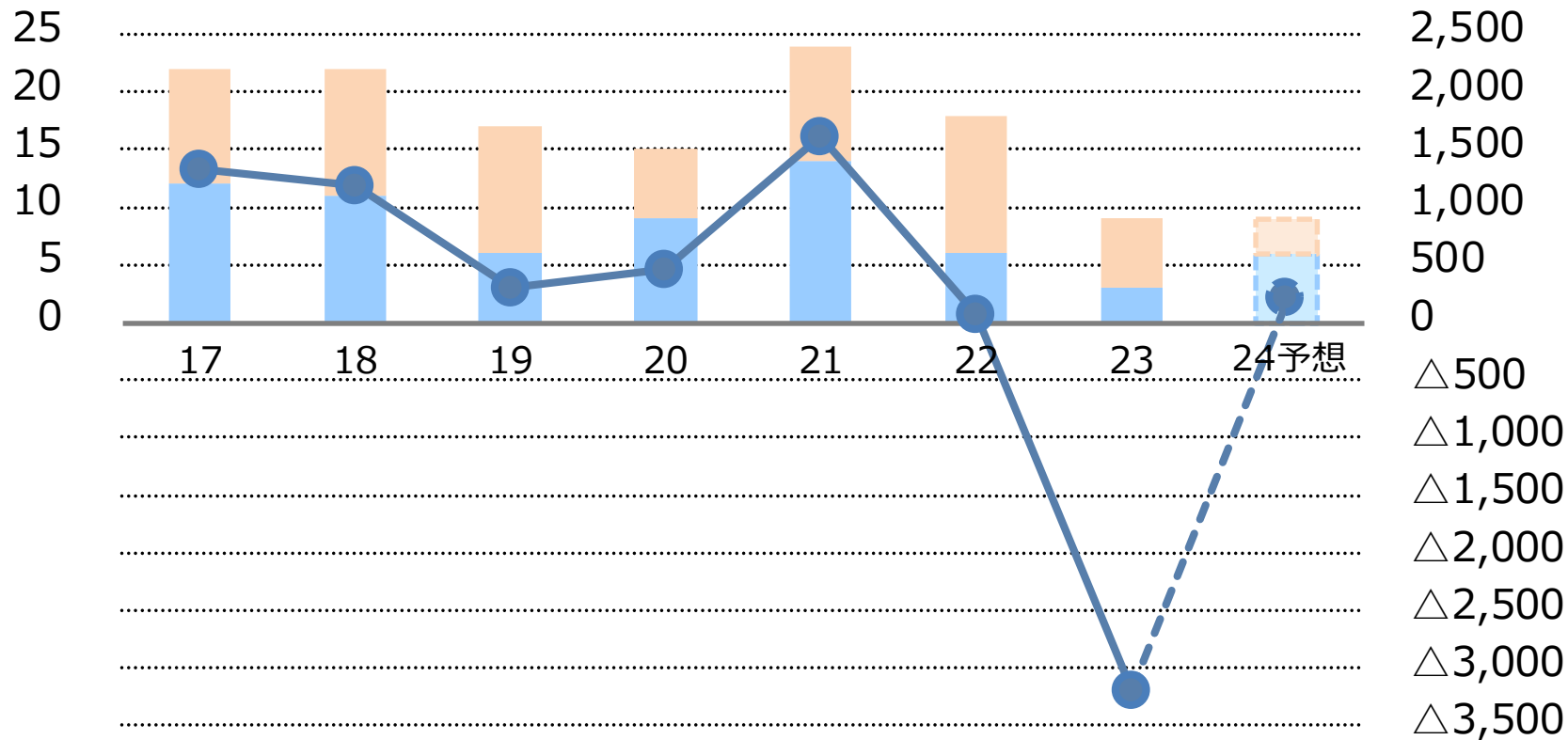


一株当たり配当金

(円)

親会社株主に帰属する当期損益

(億円)



配当性向 (%)

26.9

30.5

89.9

53.3

24.2

421.2

-

73.6

■ 期末配当

■ 中間配当

● 親会社株主に帰属する当期損益